

人と暮らし
環境に優しい
福祉社会の実現

ふくいろうふく

改装第20号
2006年6月25日発行
発行 福井県労働者福祉協議会
福井市問屋町1丁目35番地
電話 0776-21-5929
編集 機関紙編集委員会
発行人 吉田哲夫

この一年間の活動が報告されました。昨総会において提案された方針がほぼ百パーセント実行されたことが中心でしたが、新しく加わった事業もありました。

1年間の活動報告

○事業団体役員研修
半世紀以上の歴史を持つ労働金庫をはじめ、他の事業団体も40年を数えるに至っています。これらの歴史を意味する意味を薄く秘めていることから、一度の再認識を目的とした研修会を開催しました。全事業団体の関係者全員を対象としたものでした。

世界見聞ツアー

○政策・制度の改善
毎年実施してきた策・市町に対する政策・制度の改善を求めて自治体訪問や知事懇談会を行います。これとは別に、クレ・サラの金利引下げを求めた地方議会での意見書採択を求めている。強化・発展
○自主福祉事業の
私たちが自ら運営し

さらに幅を広げ
活動を充実させよう!!



第四四回定期総会で方針確認
去る五月三十日労働協第四四定期総会が開催され、新規活動を含めたこの一年間の活動報告と決算内容が承認された後、向う一年間の活動方針が満場一致で確認されました。社会全般の福祉に対する期待が膨らむ中、私たち労働者福祉のあり方も創意工夫が求められている時代であり、本総会ではある意味で節目であったとも言えます。また任期を終えて退任する龍田副会長兼事務局長の後任には吉田哲夫氏(ウー・ゼンセン)同輩出身、さらには川崎周市氏(北陸労働金庫出身)が副会長に選任されました。

龍田副会長退任、 新副会長に吉田、川崎氏

本年度は任期満了による役員改選期にあたり、馬場会長の再任の外新役員体制となりました。六年七ヵ月務めた龍田清成副会長が退任し、新たに吉田哲夫、川崎周市氏が就任しました。

役職	氏名	選出団体	備考
会長	馬場 修一	連合	再
副会長	吉田 哲夫	員外(専従)	新
"	荒谷 一井	労働金庫	再
"	毛利 利夫	全労済	再
"	松本 昌三	連合	再
"	川崎 周市	員外(専従)	新
事務局長	吉田 哲夫	副会長兼務	新
幹事	朝倉 明哉	連合	再
"	久保 主計	連合	新
"	坂本 卓也	連合	新
"	中村 俊哉	連合	再
"	福田 正人	連合	再
"	牧野 恭英	連合	再
"	坪内 佳久	連合	再
"	今田 文尚	連合	新
"	岩崎 真次	連合	再
"	本儀 皇康	労働金庫	再
"	藤川 武夫	県民生協	再
"	藤峯 田則雄	労信協	再
"	佐々木 則男	勤住協	再
"	田中 清一	旅行センター	再
"	山崎 澄澄	労働福祉会館	再
監事	斎藤 重範	連合	再
"	成田 正一	全労済	再

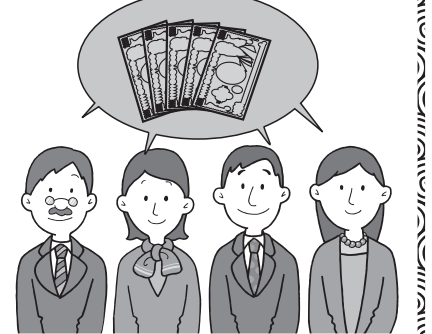
(2006年5月30日～2008年5月総会まで)

これらの事業達成に向かって
役員が鋭意努力します。

税務研修会開催します

例年行っている税務に関する研修会を次のとおり開催します。義務は当然果たさなければなりません、不安な納税はしていないか、研修でしっかり修得しましょう。案内は組合へ送付しています。(個人の参加も可)

日時 7月10日 13時30分
場所 ユニオンプラザ福井
講師 小酒井 雄三 税理士



夏休み特別企画

いつもご愛顧ありがとうございます。
さてさてユニオン夏企画
第1弾 発表します!!

7月-8月
北海道 とびっきりの夏浪漫 4日間
北海道満載 見どころをつかんで夢いっぱい♥
■代金 お一人様57,000円～89,000円

7月-9月
世界自然遺産知床と秘境・秘湯探訪 3日間
知床五湖
手つかずの原生林の中に点在する大小5つの湖の総称。このコースでは知床の秘境岩尾別温泉に宿泊。トドワラや釧路湿原ノック号乗車で自然を満喫できます。
1度は訪れたい!!

山と高原の宿 ホテルグリーンプラザ白馬
北アルプスの山並に映える赤い三角屋根の北欧風リゾート。大自然に抱かれた休日が過ごせます。

カトムシ&クワガタ探索ツアー
(7月29日(土)～8月5日(土)) 3歳以上
■雨天中止 16:00～17:00

おもしろ家ぞっくイベント
★懐かしの縁日★白馬の星空
★木工体験(コルチナ工房)
★キッズルーム開放
★おもちゃ湯(大浴場)

■代金 お一人様7,800円～20,800円

お問い合わせは
社団法人 福井県勤労者旅行センター
ユニオントラベル福井
〒918-8231 福井市問屋町1-35
TEL:0776-21-2312 FAX:0776-26-3982

全労済通信

全労済福井県本部が今年、創立45周年を迎えました。事務局では、様々な企画イベントを用意しておりますが、6月からの「火災・自然災害共済キャンペーン」に連動して、風神・雷神をポイントに「特製うちわ」を製作しました。台風シーズン前に確かな保証を確立しましょう。



新しい制度に応募して下さい

この助成制度は、「福井県民生協社会貢献活動基金規則」に基づき、福井県民生協の毎年の剰余金(利益)の一部を使って、県内の公益的社会的活動に取り組むNPOや市民団体の活動や育成を資金面で支援する制度です。NPO等とのネットワークを図るとともに、より良い地域づくりに貢献するために、2006年度よりスタートする制度です。

2006年度 福井県民生協 市民活動助成金応募要領

- I. 応募資格要件**
 - 福井県内を主たる活動の場として、社会公益的な活動をしていること。
 - 法人の有無、他から助成を受けているかどうかは問いません。営利、宗教、政治や趣味などの団体は除きます。
 - 定款または会則・規則があり、決算報告または収支報告があること。
 - 福井県民生協組合員が最低1名以上参加していること。
- II. 助成対象の活動のテーマ(分野)と使途基準**
 - 分野
 - 食育活動分野
 - 環境リサイクル活動分野
 - 福祉ボランティア活動分野
 - 子育て支援活動分野
 - 使途基準
 - 活動・事業に要する運営費用の一部
 - 目的をもった物品の購入費用の一部
 - 活動・事業立上げに要する費用の一部
- III. 助成金額**
 - 2006年度助成総額100万円。
 - 1団体への助成金額は10万円を上限としますが、応募数や事業規模により申請額より少なくなる場合もあります。※生協サークル・グループとの2重の助成は受けられません。
- IV. 応募期間と受付**
 - 受付期間
6月13日(火)～7月30日(日)
 - 提出先
福井県民生協の組織ネットワーク推進部

- V. 応募の制限**
 - 1団体1分野での申請に限りです。
 - 育成支援やより多くの団体への支援の意味から助成期間は最高2回とします。
- VI. 応募方法**

福井県民生協所定の「市民活動助成金申請書」に必要事項を記入の上、下記の添付書類を添えて申請してください。(HP上からも取得できます)

 - 申請書(指定の書式)
 - 活動計画書(指定の書式)
 - 団体に関する概要(指定の書式)
 - 定款または会則・規約等
 - 前年度のまとめ、決算報告書と今年度の計画・予算書
 - 団体の概要や活動が分かる資料(パンフレット・写真・会報等)

※申請書類等はお返しいたしません。
- VII. 選考方法と決定交付について**
 - 8月開催の組合員代表(理事)を含めた社会貢献基金運営委員会で選考を行います。必要に応じて、団体へのヒアリングを行います。
 - 9月助成団体の決定を行い、覚書締結後、助成金を振り込み致します。
 - 翌年活動報告の提出や成果発表をお願いします。
 - 覚書に違反した場合、助成金の返還を求めることがあります。

【お問い合わせ先】
福井県民生協 組織ネットワーク推進部
〒910-8557 福井市開発町2-1-1
TEL0776-52-8460 FAX0776-52-2030
ホームページ:http://www.fukui.coop

マイカー共済パワーアップ

- 全労済のマイカー共済が8月より制度改定を実施し、さらにパワーアップします。
- ① 自転車賠償責任補償特約
自他車事故により人をけがさせた、他人の財物に損害を与え、法律上の損害賠償を負担した場合に補償します。
 - ② 子供連年年齢条件の新設
子供専用の年齢条件を設定することで、元々の連年年齢条件を変更せずに、子供を補償の対象に追加できます。
 - ③ オールリスクワイドタイプの新設
車中盗難盗難補償特約を付帯することにより身の回り品の盗難による被害を30万円(自己負担額1万円)を限度に補償します。
 - ④ 盗難防止装置装備車割引の新設
車両補償の共済掛金を5%割引します。
- ※詳しいパンフレット等のお問い合わせは、
全労済福井県本部
0776-26-6123まで